



～2023-24年度主題～
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン
 “Let Your Light Shine”
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越C)
 “Be the light for change”
 東日本区理事 山田公平 (宇都宮C)
 “Instil Confidence in our Youth”
 湘南・沖縄部長 黒川 勝
 “初心に帰り、新たな船出を踏み出そう”
 クラブ会長 今城高之
 “Enjoyment first and foremost !”
 (楽しく、何はさておき楽しく！)

2022-2023 クラブ役員

会長	今城 高之
副会長	鈴木 茂
直前会長	辻 剛
書記	岡田 美和
会計	横田 孝久

今月の聖句

目を覚ましていなさい。
 信仰に基づいてしっかり立ちない。
 雄々しく強く生きなさい。
 何事も愛をもって行いなさい。
 (I コリント16・13-14)

4月本例会

日時 4月26日(金) 17:30～
 場所 かけはし都筑
 司会 岡田美和 受付 大野君枝

～次第～

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング・信条 唱和
3. 今月の聖句
4. 会長挨拶
5. ゲスト・ビジター紹介
6. 卓話 中村 靖さん
「樹木がもたらす究極の
やすらぎ・ 樹木葬」
7. 報告事項
8. YMCA報告
9. Happy Birthday
4/9 鈴木恭子さん
4/17 福島佐代子さん
10. アピール
11. 閉会点鐘
※終了後会食懇親会開催予定

《巻頭メッセージ》

「わたしは よろこんで歳をとりたい」を読んで

鈴木 恭子

我が家の狭い庭には2月頃から、あちこちに種を飛ばして育った白や紫色のクリスマスローズが咲き乱れています。4月を迎えると、カイドウの濃いピンクの花が咲き始めました。

今年は、イースターをさる3月31日に喜びの内に感謝の礼拝とお祝いをし、4月には私の誕生日を迎え、また歳を重ねることになりました。そうした中で今私は、「わたしはよろこんで歳をとりたい」(イエルク・ツインク著)という本を読んでいます。こぐま社発行で、小型の薄い本ですが、神様にゆだねる生き方を説いたわかりやすい文章の間に、素敵な写真が挿入されています。

この本は、以前山岡敦子さん(山岡善郎牧師夫人)のお宅をお訪ねした時、「これは私の座右の書よ」とおっしゃって、大切そうにテーブルの上に置かれていました。

私はすぐにその本を購入して読みましたが、その時は特に感動もしませんでした。

それから数年がたち、敦子さんも召されて1年が過ぎました。今私は敦子さんへの思いも重ねてこの本を読み返し、作者の静かな問いかけに、改めて考えさせられています。

本の書き出しは、「歳をとったのは もうまぎれもない事実だ 最近こんなことがあった」と始まり、かずかずの失敗談を紹介した後、「一日いちにちを神に感謝して生活しているか 生き生きとしているか 成長しているか しっかり立っているかと問われているのだ」と作者は問いかけています。

本を抜粋して少しご紹介します。「では わたしはいまどうしていればよいのか？



か？ そう ただいだけでよい それはむなしくないかって？ そうじゃない 神が陽の光を恵んでくださっているかぎり 生きていることを楽しむのだ」と続き「でも私たちがどんなに努力してもすべてを神の意思に沿うようにすることなどできない。だが晴れた一日が与えられ、それをこころから楽しんだとすれば私たちは神の意思に応えたことになる。私はもう一度若くなりたいとは思わない。」と続きます。

今回はこころして読みたいと思っています。(了)

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《例会報告》 2024年3月度本例会

日時：2024年3月22日（金）17:30-19:00

場所：かけはし都筑

出席者：今城H・T、鈴木S・K、鴨下、横田、岡田、大野、辻Ta、鮫嶋、坂口

ゲスト・ビジター：北Y 森山さん、前山 匡洋さん

司会：大野 君枝 受付・記録：坂口 直樹

=次第=

開会点鐘

1. ワイズソング・ワイズの信条唱和

2. 今月の聖句と祈祷：相賀チャプレン欠席のため、鈴木ワイズが聖句朗読、お祈りの代読を行った。

3. 会長挨拶

YOU&Iコンサート開催時期は、例年より2か月早いので、準備も2か月前倒して進める必要がある。佐藤先生にも曲目選定の依頼を早めにする必要がある。希望の曲などあれば早めに教えてください。コロナが落ち着いてきたが、はしかなどの感染症がはやってるので気を付けてほしい。

4. ゲスト・ヴィジター紹介 鈴木ワイズ

本日の卓話者、前山 匡洋（まえやま まさひろ）さんについて、テレビ東京でのご活躍の略歴並びに町内自治会でのなれそめ等についてご紹介があった。

5. 卓話 前山 匡洋（まえやま まさひろ）さん

演題：「TV番組制作よもやま話」

プロフィール：1946年佐賀県鹿島市生まれ

日本大学芸術学部演劇科演出専攻卒業

BSジャパン（現 BSテレビ東京）初代制作部長

（株）テレビ東京制作取締役、等々を歴任

※プロフィール詳細はクラブ プリテン1月号をご参照ください。

（内容）テレビ業界で制作部門一筋に様々な番組を手掛けてこられた前山さんに

テレビ番組制作にかかわる様々なお話を伺った。普段何気なく見ているテレビ番組の裏話・失敗話なども

大変面白くお話しいただいた。

・番組作りの流れ（企画募集→番組決定→構成会議→収録→編集）

・スタッフはどうなっているのか？（政策、技術、美術、制作プロダクション、タレントプロダクション）

・テレビの今後について

6. YMCA報告 鴨下館長

5月に行われる横浜YMCA会員総会のご案内

当クラブの担当主事の交代について 鴨下館長が異動となり、4月から森山北Y館長が当クラブの担当主事に就任する。森山さんから新任のご挨拶があった。

7. Happy Birthday

相賀 昇さん（3/22）、辻 孝子さん（3/31）

ともに欠席でしたが、皆でハッピーバースデーを唱和。

8. アピール・スマイル

会長から5月の富士山移動例会について

昼間の学びの時間は「キャンプについて考えよう」といったテーマで考えている。横浜Y中村様に依頼予定であったが欠席のため三上様に交渉中。

関係各位に参加者募集しているが、まだ余裕があるのでお知り合い含めて声をかけ参加者を募っていただきたい。

9. 閉会点鐘 会長

※閉会后、センター南中華レストラン「芳香園」にて会食懇親会。

以上（坂口記）

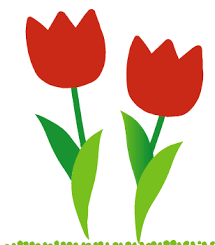
写真リンク（写真7枚）

<https://share.icloud.com/photos/0bevVF24G-H4lrFjIj9COaog>



（3月実績）

例会出席	17名	在籍会員数	16名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	11名	月間出席者数	11名	スマイル	0円	39,153円
ビジター	0名	メ-キップ	1名	—	—	—
ゲスト	2名	月間出席率	75%	—	—	—



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《TKBカード作り》

4月のお誕生日カードは桜の花。横浜では久しぶりに入学式の頃に桜が満開になりましたが宮城県の桜は今頃が満開でしょうか。「つばめの杜保育所」でも新しい園児さんを迎えて、スタートをきられたことでしょう。私達にとっては「ひ孫」のような園児さんたちが、元気に楽しい毎日を送られますように、お祈りしています。

また、「みやま荘」の皆様は私達とほぼ同年代。私達もあちこち痛かったり、お医者様通いが忙しかったりですが、「できる時に、できる人が、できることをやりましょう」を合言葉に、皆様のご健康をお祈りしつつ、カード作りをすることで元気を頂いています。

今年度も、どうぞよろしくお祈りいたします！ TKB一同



《例会報告》 2024年4月度事務例会報告

日時：2024年4月9日（火）17:00~19:00

会場：夢Café（みんなの家/センター北）

司会：今城高之会長 報告：岡田美和書記

出席者：今城H・T、岡田、坂口、鈴木S、辻T・T s
森山（北YMCA館長・担当主事）、横田

1. 開会点鐘・黙祷 会長
2. 会長挨拶
 - ・担当主事が鴨下さんから森山さんに交代したことに触れ、鴨下さんへの謝辞と森山北Y新館長への歓迎の意を表した。
 - ・5月の富士山例会に向け、参加者を募ることと、参加予定者に健康への注意を促した。
3. 審議・検討・報告事項
 - 1) 移動例会/富士山例会について
5月17~18日（金-土）@富士山GEV
実施プラン案を再度検討した
 - ・往路のバス車内でワイズ理解クイズ（鈴木）
 - ・部屋割りは原則事務局に委ねて頂くが、特別に要望がある向きは事前に申し出ていただく
 - ・BBQの食材は基本的には、富士宮の「さの萬」のセットを配達してもらう。その他（野菜に追加分、おつまみ・お菓子等はTKBに願います。
 - ・飲み物は横田さんにより富士山YMCAに発注済みだが、お好みの飲料については参加者に持参願う。
 - ・タイムスケジュールは実施案の通り（センター南ターミナル10時集合）

・参加者は、現状でおおよそ20名+a 更に若干名の参加者があれば好都合

- 2) You&Iコンサート(9/28・土) の進捗状況について
 - ・6月末には案内チラシを完成させる必要があるため、6月中旬までには演目を決定する。
- 3) 今後の本例会について（卓話を中心に）
 - ①4月本例会：26日（金）17:30~@かけはし都筑。卓話者：中村 靖さん「樹木がもたらす究極のやすらぎ・樹木葬」
 - ②5月本例会/富士山例会
「YMCAのキャンプ事業について」
三上 淳さん（富士山YMCA場長）
 - ③6月本例会 17:30~@かけはし都筑
卓話者は未定
- 4) 今後の予定
 - 4/26（金）本例会 17:30~@かけはし都筑
 - 5/14（火）事務例会は休会
 - 5/17（金）~18（土）富士山例会
@富士山GEV
 - 5/25（土）横浜YMCA会員総会
 - 5/31（金）~6/1（土）
第27回東日本区大会（十勝）
クラブ参加予定者：今城H・T、大野、鈴木S、辻T s、森山
 - 6/4（火）Y-Y's協議会
 - 6/22（土）第3回部評議会
 - 6/28（金）6月本例会 17:30~@かけはし都筑
4. 黙祷・閉会点鐘
※閉会後は中華レストランにて会食

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

2024年度が始まりました。横浜北YMCAは、4名の
新入職スタッフを迎え、新たな気持ちで新年度をス
タートしました。

これまでの働きを大事にし、今後の活動をより良くしてい
く為に、地域の方々と共に様々な活動に取り組んで参りたい
と思います。

4月4日（木）は、横浜北YMCAの全体職場会を開
催し、開会礼拝では、日本キリスト教団横浜菊名教会の
江口裕子牧師より、横浜YMCAの基本聖句である、フィリ
ピ信徒への手紙1章9節から10節について、お話をいただき
ました。

「知る力と見抜く力を身に付けて、あなたがたの愛がますます豊かになり、本当に重要なことを見分けられるように」

新しい仲間を迎え、互いを信じて、様々な活動を行うこと。神様の愛に支えられ、兄弟や姉妹を愛すること。キリストの愛が困難さを乗り越える力となることなどのメッセージをいただきました。

横浜北YMCAでは、平日のお昼に、スタッフが集まり、日々の業務の確認をする業務会を行っています。業務会では、聖書日課をスタッフで輪読し、お祈りをしています。自分の仕事を一旦置いて、神様の言葉を聴く、集中する。そうすることで、自分が見えてくるということがあります。また、聖書を輪読することで、一人で読む時とは違い、相手

の言葉や感情に耳を傾け、相手の気持ちを感じる時、お互いの気持ちが通じ合い、共に活動をしている気持ちになり、気持ちの広がりを感じる時があります。

今年度も、神様の言葉を大切にしながら、日々の活動を行っていききたいと思います。

横浜北YMCA健康教育部 森山 真治（*）



*) 森山 真治さんは、4月1日に横浜北YMCAの館長に就任されました。

《例会ご案内》

4月のクラブ本例会では、森林インストラクターの中村さんをお招きして、最近、頻繁に耳にするようになった「樹木葬」についてお話を伺うことになりました。

中村さんは、地域の森や林を訪ね、樹木について学ぶグループ「みどりの会」を主宰しておられ、私たちのクラブからも何名かが参加させて頂いています。以下に中村さんのプロフィールを示します。

講師：中村 靖さん

演題：樹木がもたらす究極の安らぎ ～樹木葬～

《中村靖さんのプロフィール》

- ◇ 1999年3月まで企業の研究所で自動化システムの研究開発に従事。
- ◇ 1999年4月から2012年3月まで広島工業大学情報学部教授として情報関係の教育研究に従事。
- ◇ 2012年4月以降は森林インストラクターの資格を取り、横浜市と島根・川本町の2住(二重)生活しながら、森林や樹木の価値・魅力をアピールする活動に従事。
- ◇ 資格など：森林活動ガイド、島根県森林インストラクター、工学博士、広島工業大学名誉教授。



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《ご案内》 本年8月に、タイ・チェンマイでワイズメンズクラブ国際協会の国際大会が開催されます。東日本区から寄せられた開催概要を転載してご案内します。

東日本区の皆さま

2024年ワイズ国際大会が8月8日～11日にタイのチェンマイで開催されます。

また、その直前に次期クラブ会長ワークショップとロールバックマリアのゴルフトーナメントが開催されます。

現在これらの登録受付中で、概要を下記のとおりご案内いたします。より詳しくは次のウェブサイトをご覧ください。

大会ウェブサイト

[HOME - 2024 Y's Men International Convention \(cvent.com\)](https://cvent.com)

国際会長ニュース2024年3月号 (P6～P8)

[ワイズメンズクラブ東日本区 \(ys-east.or.jp\)](https://ys-east.or.jp)

なお、大会登録費の**早期登録割引**（通常445米ドルが420米ドル）の期限は3月31日から**4月30日**までに延長されました。早めの申し込みをお薦めいたします。

東日本区では「株式会社ワールドトラベル仙台」（仙台青葉城 加藤さん）がツアー会社に選定されています（チラシを添付）。追って、同社から東日本区の皆さまに案内が送付されます。

大会登録（希望者のみ）と渡航手続きをご希望の方も同社にお問い合わせください。

ご自身で大会登録、ホテルの申し込みを行われる方は、大会ウェブサイトからなさってください。

登録方法は添付の日本語版説明書をご参照ください。

皆さま、奮ってご参加ください。

～記～

1. 2024年国際大会 (2024 Y's Men International Convention)

日時：2024年8月8日（木）

～8月11日（日）（3泊4日）

場所：タイ王国チェンマイ

会場：エンプレス・コンベンションセンター

(The Empress Convention Centre)

提携宿泊施設

コンベンションセンターに隣接（優待料金適用）

①The Empress Hotel

②Empress Premier

2) その他

The International Hotel Chiang Mai -

YMCA（会場まで車で10分）

3泊パッケージ：100米ドル

登録費：早期登録（**4月末まで**）420米ドル

通常登録（**5月以降**）445米ドル

大会プログラム：[IC24 Programme outline.pdf](#)

- [Google ドライブ](#)

登録締切：7月8日（月）

2. 直前開催行事

(1) 次期クラブ会長ワークショップ (CPE Institute Leadership Conclave)

日時：2024年8月6日（火）～8月8日（木）

場所：チェンマイYMCA

費用：100米ドル（空港送迎、2泊の宿泊、食事、トレーニング費用を含む）

(2) ロールバックマリア・ゴルフトーナメント (RBM Golf Tournament)

日時：2024年8月8日（木）

ティーオフ：8:00～9:30

場所：[ノースヒルゴルフクラブ](#) (North Hill Golf Club) 参加費：110米ドル

以上

東日本区国際・交流事業主任

板村哲也（東京武蔵野多摩クラブ）



“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《国際会長メッセージ》

奉仕の精神で一致団結 親睦を通じて、ビジョンを前進させよう

ワイズメンズクラブ国際協会 会長 ウルリック・ラウリドセン

今月は、社会奉仕（CS）の精神を称え一致団結しましょう。ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)は、すべてのクラブにまたがる幅広い活動で奉仕の本質を体現し、強力な親睦の力によって資金を大幅に増強しています。これは、特に私が所属しているデンマーク区で顕著であることを誇りに思います。親睦と地域社会への影響は「戦略2032」の核心であり、私たちの経済的な成果は、主イエス・キリストの教えに触発された慈善活動への控えめなアプローチから生まれていることを示すものです。私たちの努力は、個人的な利益のためではなく、地域社会をより良くするためのものであり、クラブ会員である私たちが経験する深い親睦がその報酬なのです。デンマークは裕福な国という評判がありますが、私たちは、高い税金が社会福祉に貢献していることを認識し、恵まれない人々を支援する義務があることを認めています。しかし、YMIは、さらに踏み込み、真のクリスチャンとして地域社会を豊かにするための支援を提供しています。私たちは、YMCAやYWCA、スカウト、デンマーク少年旅団などのパートナーを支援し、さまざまな慈善活動に取り組んでいます。私たちの貢献は、肉体労働から金銭的な寄付まで様々であり、世界各地の区のプロジェクトやTOFの取り組みにハイライトを当てています。特に力を入れているのは、重要な瞬間に端を発する中東欧地域です。1947年、あるデンマーク

人がプラハ（当時はチェコスロバキア共和国）のワイズメンズクラブを訪れたことがきっかけとなり、やがて盛んなクラブネットワークとなる基礎が築かれました。この訪問は、単なる会合ではなく、デンマークのオールボーにワイズメンズクラブが設立されるきっかけとなった変革的な交流でした。プラハでの最初の出会いから得たインスピレーションと知識は、デンマーク国内での私たちの運動の成長と拡大のきっかけとなり、計り知れない価値のある遺産となりました。1990年のベルリンの壁崩壊後、私たちは、プラハで得た深い経験に報いることを行動指針としてきました。私たちは、中東欧地域における影響力を拡大するという使命を堅持してきました。この努力の結果、この地域に30ものクラブが誕生しました。これらのリーダーシップは、デンマークのマザークラブによって支えられており、デンマークにおけるYMIの発祥に重要な役割を果たした地域社会に積極的に貢献したいという私たちの意欲と感謝の重要な表現となっています。CSは、世界中のワイズメンを定義づけるものであり、私たちは、そのことに誇りを持っています。それは、私たちの貢献は、厳しいものではあるけれど、価値ある経験や親睦の中のネットワークという100%以上に見返りをもたらしてくれることを知っているからです。私たちの親睦を広く伝えましょう。団結し、活気にあふれ、目に見える存在になりましょう。



○●○編集後記○●○
 △永らくクラブの担当主事として、私たちが一体となってクラブ活動に勤しんでくれた鴨下純久主事が異動で横浜YMCA本部に戻られましたが、2020年4月から丸4年間、コロナ禍の難しい時期も楽しくクラブ活動を続けられたのは、常にポジティブに、我々高齢者を鼓舞してくれた鴨下さんのおかげであったと思っております。この場を借りて、心よりのお礼を申し述べ、鴨下さんの更なるご活躍をお祈りいたします。▽上に掲げた国際会長のメッセージにあるとおり、我々の活動は、地域社会との関わりとクラブメンバー間の親睦に尽きると思えます。この所々、メンバークラブの雰囲気は、何となく低調気味なクラブの雰囲気は、年初の新人会者3名を得て、息を吹き返した思いを強くします。今年度は後2か月余り、その間、恒例の富士山例会の再開や、帯広での区大会への出席もあり大いに盛り上がることに期待されます。▽今年のユー&アイコンサートは、9月28日と、昨年より2カ月足らず早まりました。早々に準備の開始、先ずは、案内チラシの作成、に取り掛かります。(編集子)

“To acknowledge the duty that accompanies every right”